



大志

【学校教育目標】「よく学び、心豊かで、たくましい児童生徒の育成」

文責 浅利 進



いよいよ今年度も残りあと1か月となり、今年度のまとめと、来年度に向けての取組について具体的に考える時期になってきました。3年生は卒業式や後期受験が間近にせまり、様々な思いを抱えていると思います。残りの日々をきちんと意識しながら過ごしたいですね。自分の成長は自分ではなかなか分からないものなので、家庭で話題にしたり、友達同士で成長したところを教えあうのもいいと思います。良いところをさらに伸ばせるように自分自身も見つめ直してください。

道標(みちしるべ)



学校の正門前のロータリーに丸い花壇があります。本校でも花を植える等管理をしてくれていますね。その花壇の中に石碑のようなものがあるのを、本校の生徒なら誰も見たことがあると思います。「甲申塔」と書かれたこの石碑は道標でした。加賀美付近は、1760年代（今から260年ほど前）に市川大門町（現在の市川三郷町）に代官所（陣屋）ができてから、八田村（南アルプス市八田地区）までをつなぐ道筋になっていました。

「甲申」とは暦を表す言い方で、おそらく1764年に設置されたと推測されます。見つらいですが、「右甲府左にらさき」と記されています。私が以前この学校に勤務していた時は、この道標は花壇の真ん中に埋まっていた。花壇の清掃当番が端っただけ見えていた大きな

石の塊を掘り出してみたらこの道標だったのです。今では道も複雑になり、この道標ではどこに向かうかよく分からないのですが、ナビや正確な地図がない時代に、多くの人があちらこちらにある道標を頼りに、自分の目的地に向かっていったことでしょう。知らない道を歩いているとき、方向を示している道標を見つけたときはうれしかったと思います。

3年生の皆さんは中学校を卒業して、新しい人生を歩き始めます。今回の進路選択もいろいろ悩んだことと思います。皆さんの道標はどんなものでしたか。保護者の言葉であったり、先生の指導であったり、メディアの情報かもしれません。でも、多くの道標の中から選択するのは自分自身です。歩き始めたら次の道標を見つけるまで、一生懸命に歩き続けてください。道標はいつもどこかにあると思います。迷ったり、悩んだりしたら、この若草中の前にある「甲申塔」を見に来てください。きっとずっとここに 있습니다。

後輩が来ました！



2月8日に、令和6年度新入生説明会がありました。体育館には保護者の方が集まり、若草中学校について説明を受けましたが、若草小、若草南小の児童は若草中学生徒会本部役員主催で授業見学、学校紹介のプレゼンテーション、児童・生徒の交流である座談会を行いました。小中一貫教育の取組の一つとして昨年からの取組でした。小学生はグループを作り、新生徒会役員の誘導で校内を巡り、部活動は交代で紹介動画を視聴しました。実際の活動ではありませんが、各部で小学生に見てもらおうと一生懸命作った動画です。授業は、実際に授業をしている様子を、各教室で参観し、中学生の授業の様子を熱心に見ていました。そのあと、中学校の1日の流れや年間行事について生徒会役員から説明があり、最後に座談会ということで質問や自由に意見を言う場を設定していました。緊張気味の小学生も様子が分かってきてほっとしたと思います。2時間程度でしたが、多くのことを知ってもらったり、中学校の雰囲気味わえたとても素晴らしい時間でした。4月から入学してくる後輩たちは不安が少し減ったかなと感じました。新生徒会本部の皆さんありがとうございました。



あなたの「その人」は誰でしょう。

相田みつをさんを知っているでしょうか。独特な「書体と詩」で多くの人々に感動と勇気を与えた書家です。多分これまでに一度は目にしたことがあると思います。多くの心に残る言葉を残していますが、そのうちの一つにこんな言葉があります。

その人

その人の前にでると 絶対にうそが言えない そういう人を持つといい

その人の顔を見ていると 絶対にごまかしが言えない そういう人を持つといい

その人の眼を見ていると 心にもないお世辞や 世間的なお愛想は言えなくなる そういう人を持つといい

その人の眼には どんなカラクリも通じない その人の眼に通じるものはただほんとうのことだけ そういう人を持つといい

その人というだけで 身も心も洗われる そういう人を持つといい

人間はあまりにも うそやごまかしが多いから 一生に一人は ごまかしのきかぬ人を持つといい 一生に一人でもいい そういう人を持つといい

みなさんは「その人」と思える人の顔が浮かびますか。「その人」が浮かぶ人は、幸せな人だと思います。なぜなら、自分も誰かの「その人」になろうと努力できるからです。また、まだ浮かばない人もいます。でもこれから時間をかけて「その人」を見つけようと思いながら日々を過ごすことも、素敵なことですよね。

「その人」とは、探すものであり、目指すもののように思います。あなたの「その人」は誰でしょう。